

4 - 1 伊豆半島地域の年別震央分布図 (1976 ~ 1982)

Yearly Seismicity Maps of the Izu Peninsula Region for 1976 - 1982

東京大学地震研究所

地震予知移動観測室 (地震移動班)

地震活動研究部門

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

地震研究所では、1975年秋に伊豆半島に微小地震観測網を設置し、以来観測網を強化しつつ、この地域の微小地震活動をモニターしてきた。第1図に、観測点の配置を示す。

この観測網によって求められた各月の震央分布図は、逐次予知連絡会報に掲載されているが、今回、活動経過の大勢を概観するのに便利なように年別の震央分布図を作成したので報告する。各年の活動の要点は次のとおりである。

1976年(第2図)：前年10月下旬から活発化した遠笠山付近の群発地震活動が続き、2月に北川付近に、2月および5月に伊豆大島北西沖に群発地震が発生した。8月18日に河津地震(M5.4)が前震を伴って発生し、多数の余震を伴った。

1977年(第3図)：伊豆半島東部の群発地震活動が衰えながら続いている。10月と11月に伊豆大島西方で群発地震が発生した。

1978年(第4図)：1月14日に顕著な前震を伴って伊豆大島近海地震(M7.0)が発生し、余震域が長く伊豆半島中部に達した。翌15日その西端でM5.8の最大余震が発生した。11月下旬から川奈崎沖に顕著な群発地震活動が始まり、12月3日にM5.4の地震がその南側で発生した。以後活動域はこの付近に移った。

1979年(第5図)：川奈崎沖の群発地震活動が3月と5月に顕著であった。伊豆大島近海地震の余震活動が微弱ながら続いている。

1980年(第6図)：6月下旬から7月末まで川奈崎沖の群発地震活動が活発化した。6月29日にその南側でM6.7の伊豆半島東方沖地震が発生し、余震域が南北にのびた。伊豆大島近海地震の余震活動が微弱ながら続いている。

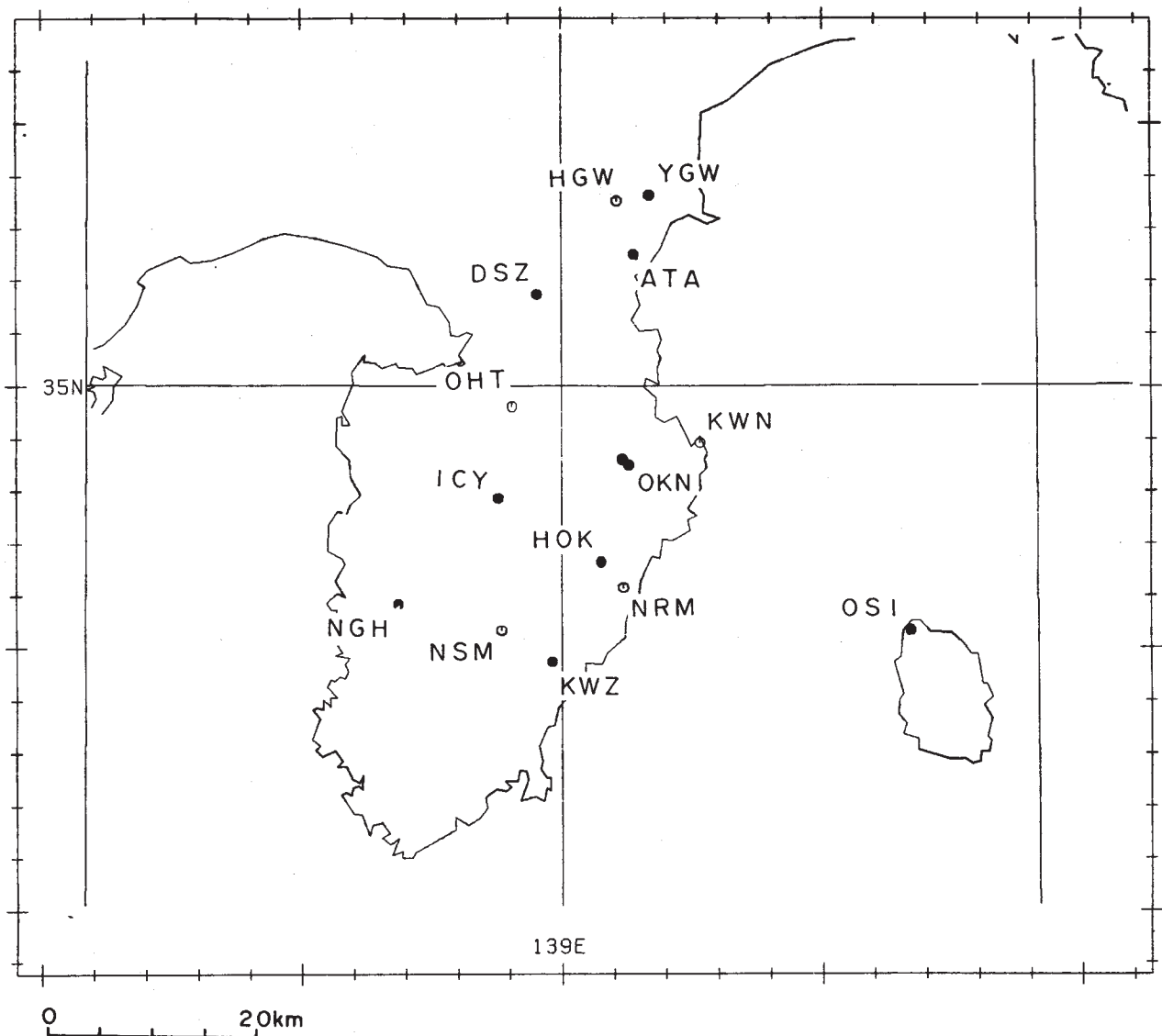
1981年(第7図)：これ迄の活動域で微弱な活動が続いているが、ここに示した7年間ではもっとも静穏に経過した。5月4日~5日に真鶴沖で群発地震が発生した。

1982年(第8図)：伊東市から川奈崎沖にかけて、3月、5月および9月に群発地震が発生した。相模湾中央部(伊豆大島北方)で5月16日にM3.8、8月12日にM5.7の地震が発生し注

目された。

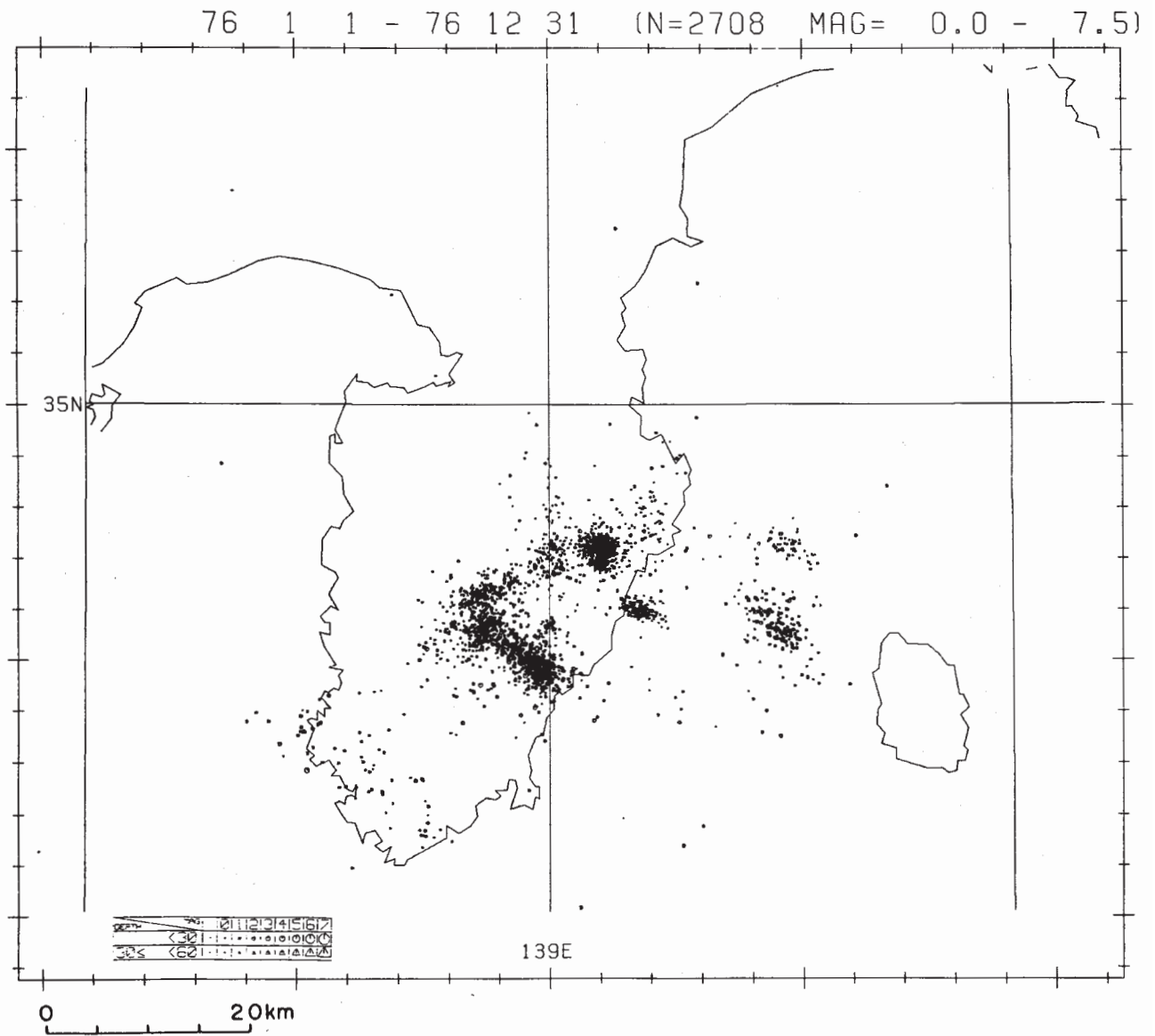
以上の全期間を通じて、1974年伊豆半島沖地震の余震域に微弱な活動が続いている。また伊豆半島北西部には、全く活動がみられない部分がある。

なお、1976～77年頃相模湾や駿河湾などにほとんど震源が求まっていないのは、当時観測点数もすくなく、またよみとり対象を伊豆半島～伊豆大島付近に限っていたためである。また、1979年の川奈崎沖の群発地震域にみられる縞模様はよみとり誤差による見掛け上のものである。



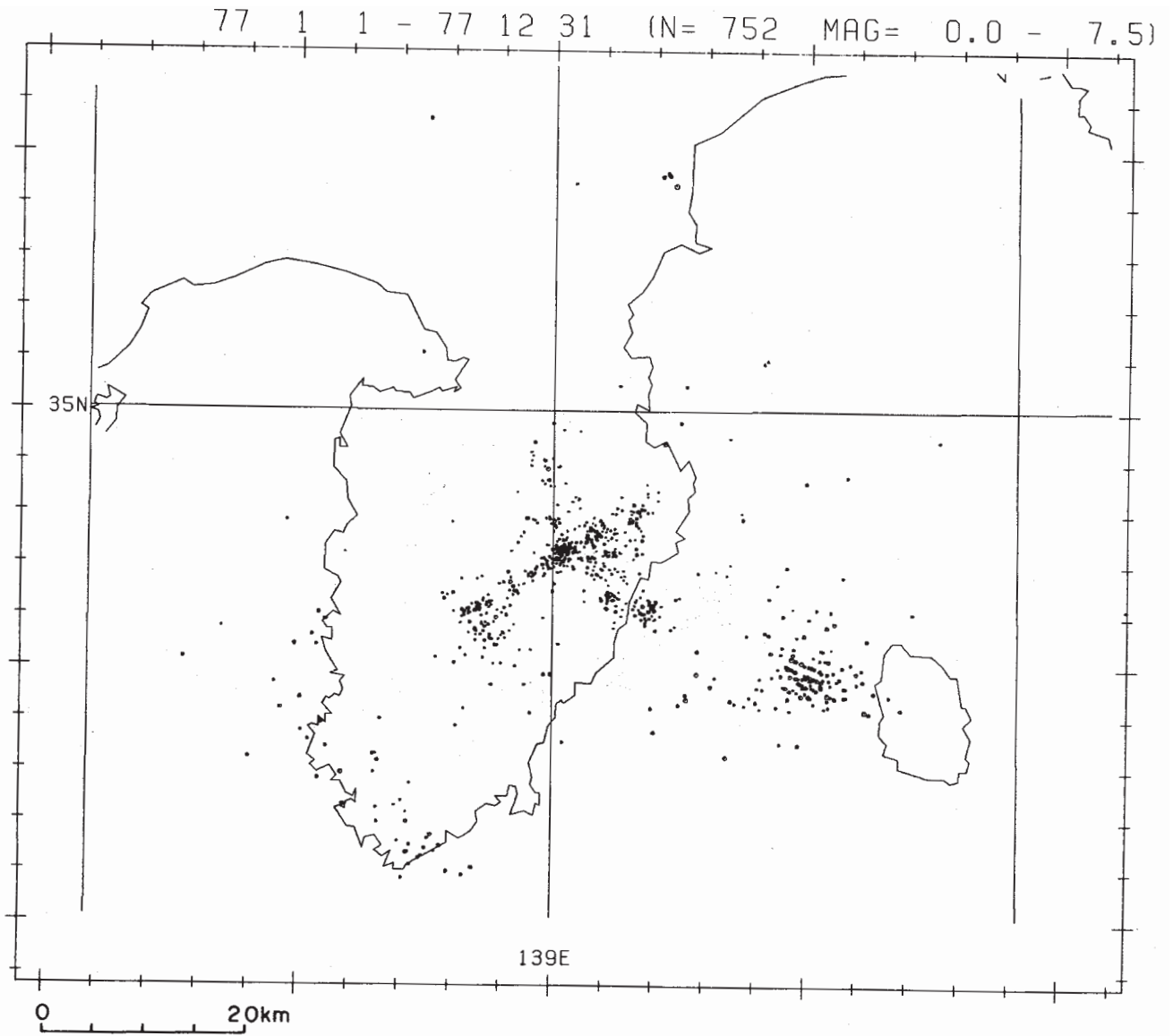
第1図 伊豆半島地域の微小地震観測点（地震研究所）。○は臨時観測点、
YGW は、建築研究所と共同で維持

Fig. 1 Distribution of the ERI seismograph stations in the Izu Peninsula region. Open circle: temporary station.
YGW: the IISEE station.



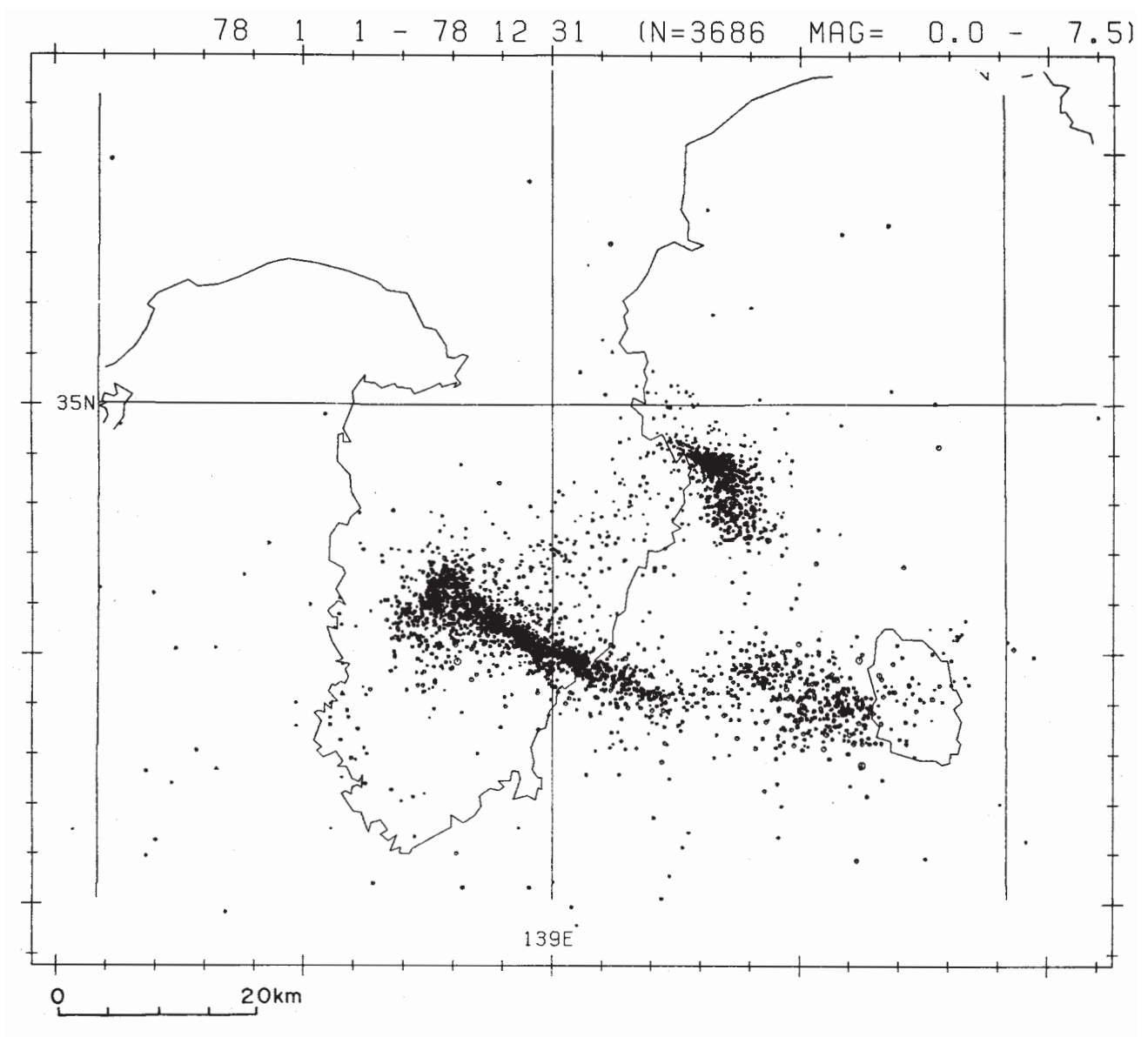
第2図 1976年の震央分布図

Fig. 2 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1976.



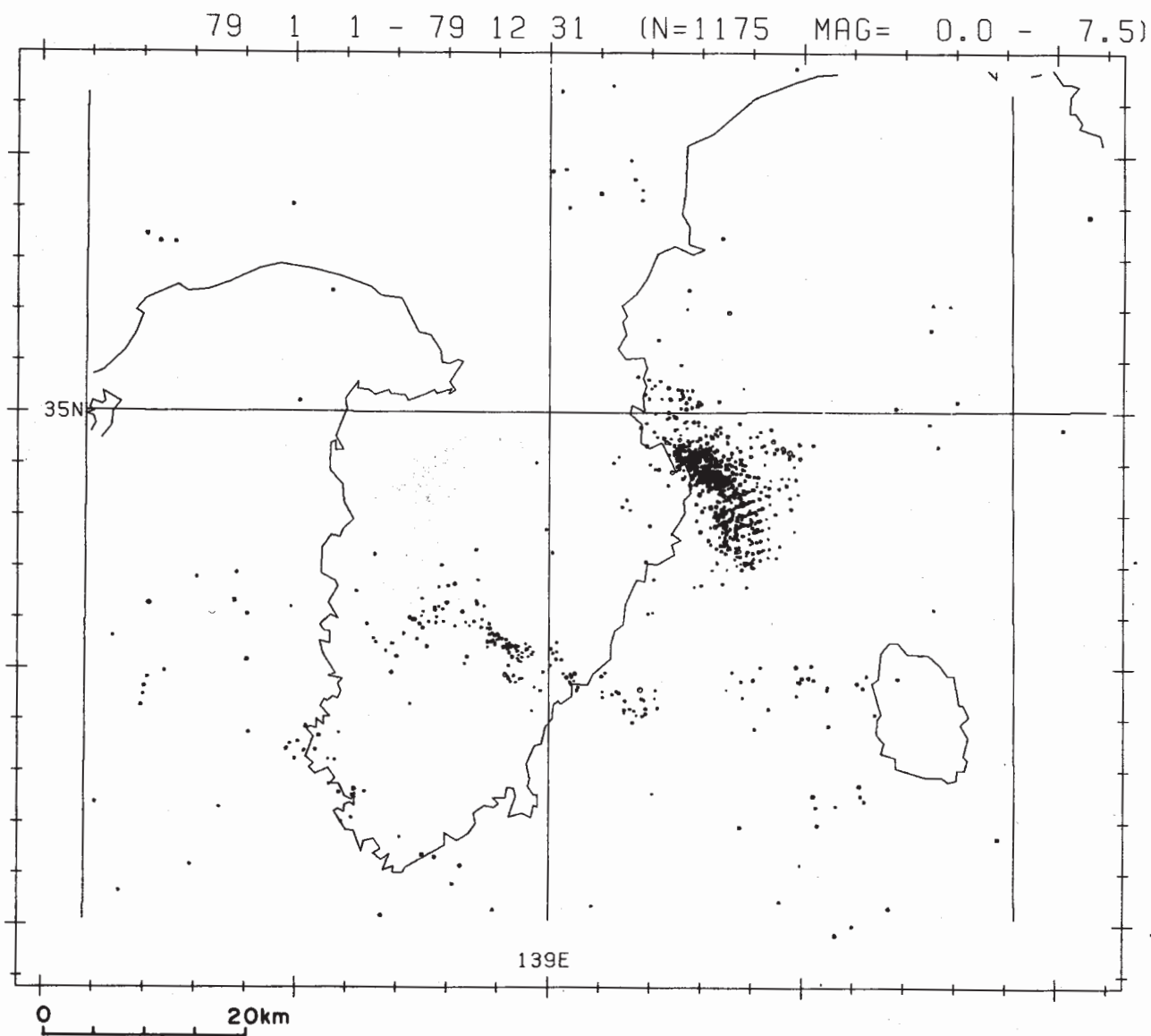
第3図 1977年の震央分布図

Fig. 3 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1977.



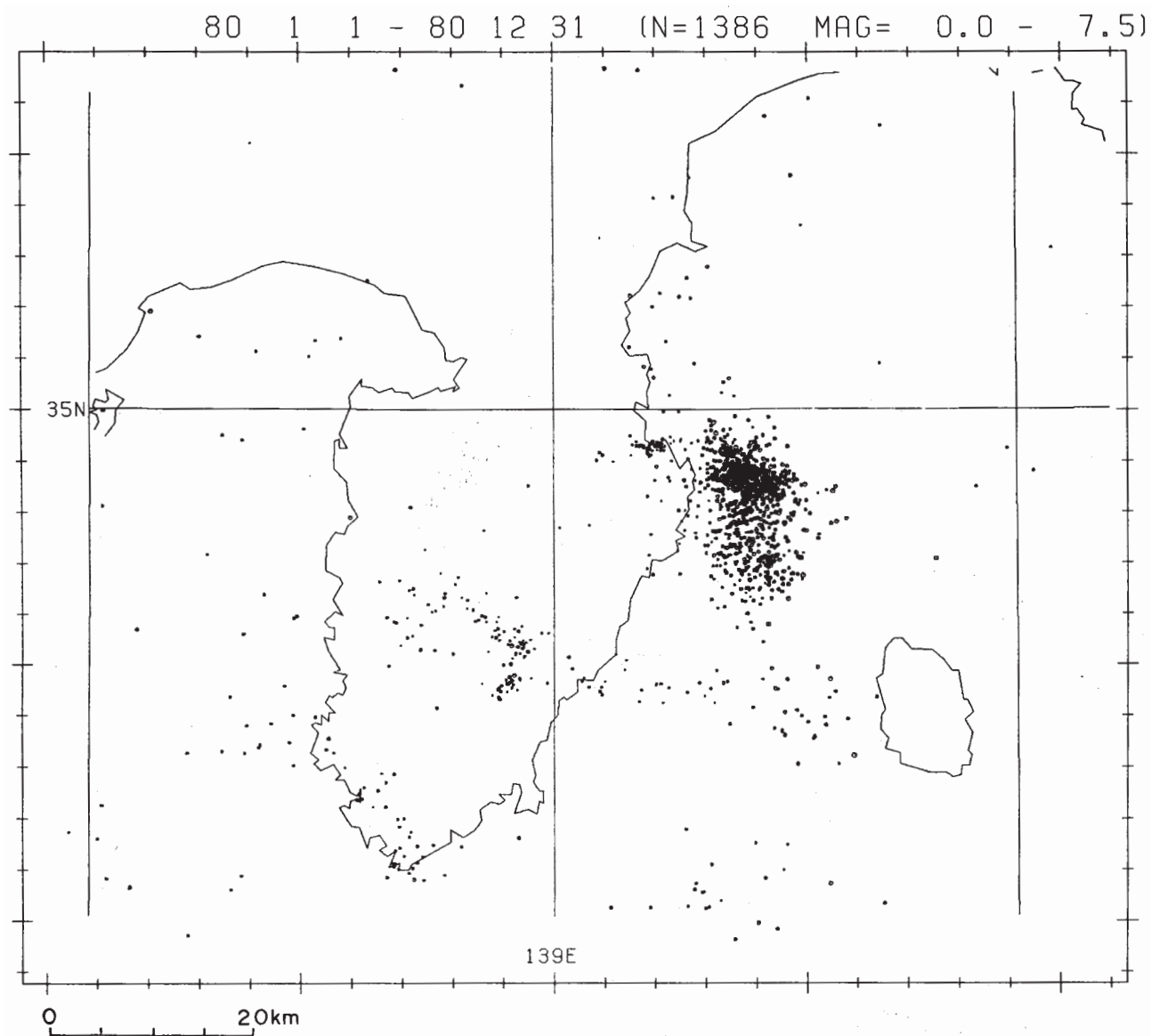
第4図 1978年の震央分布図

Fig. 4 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1978.



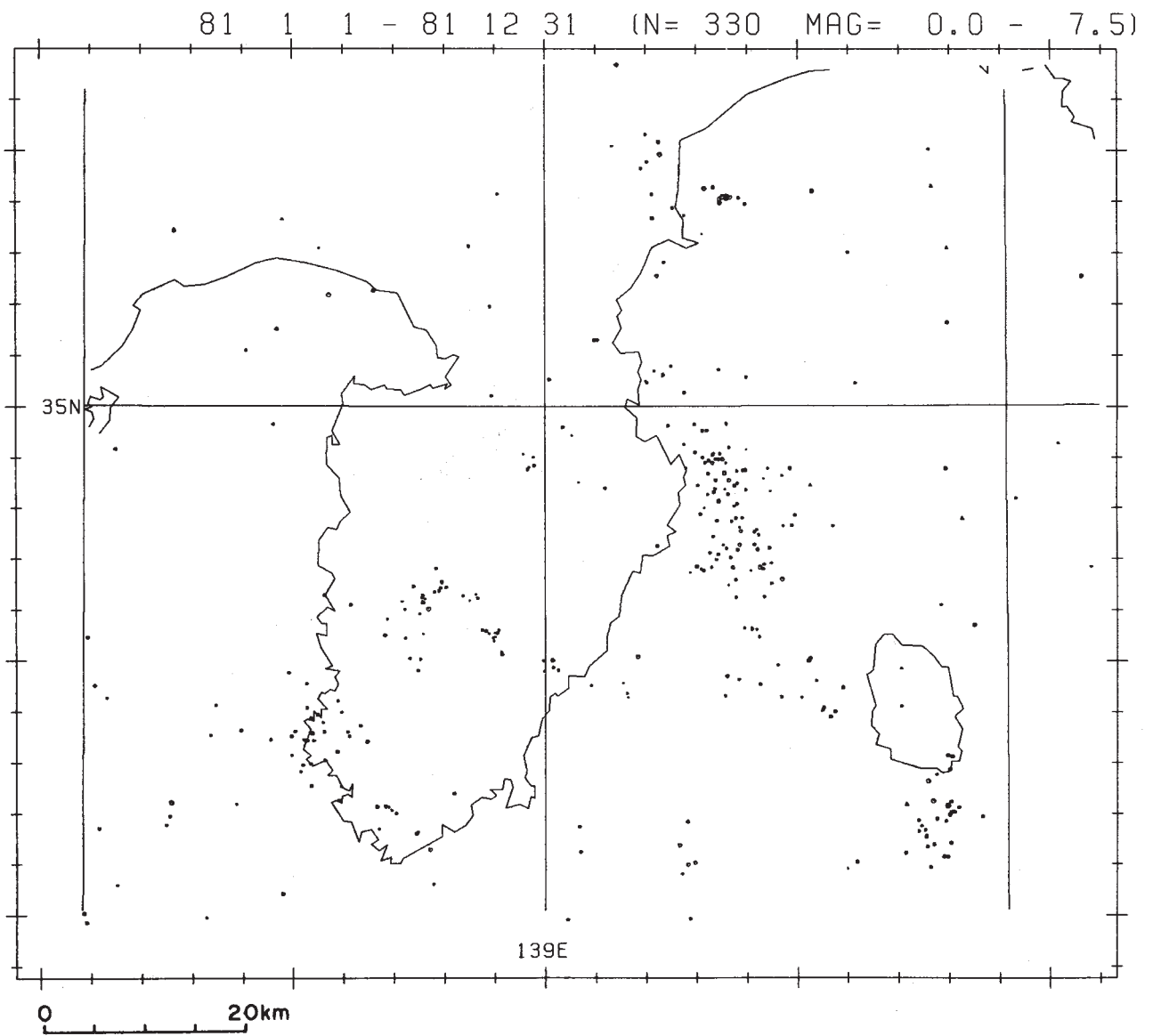
第 5 図 1979 年の震央分布図

Fig. 5 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1979.



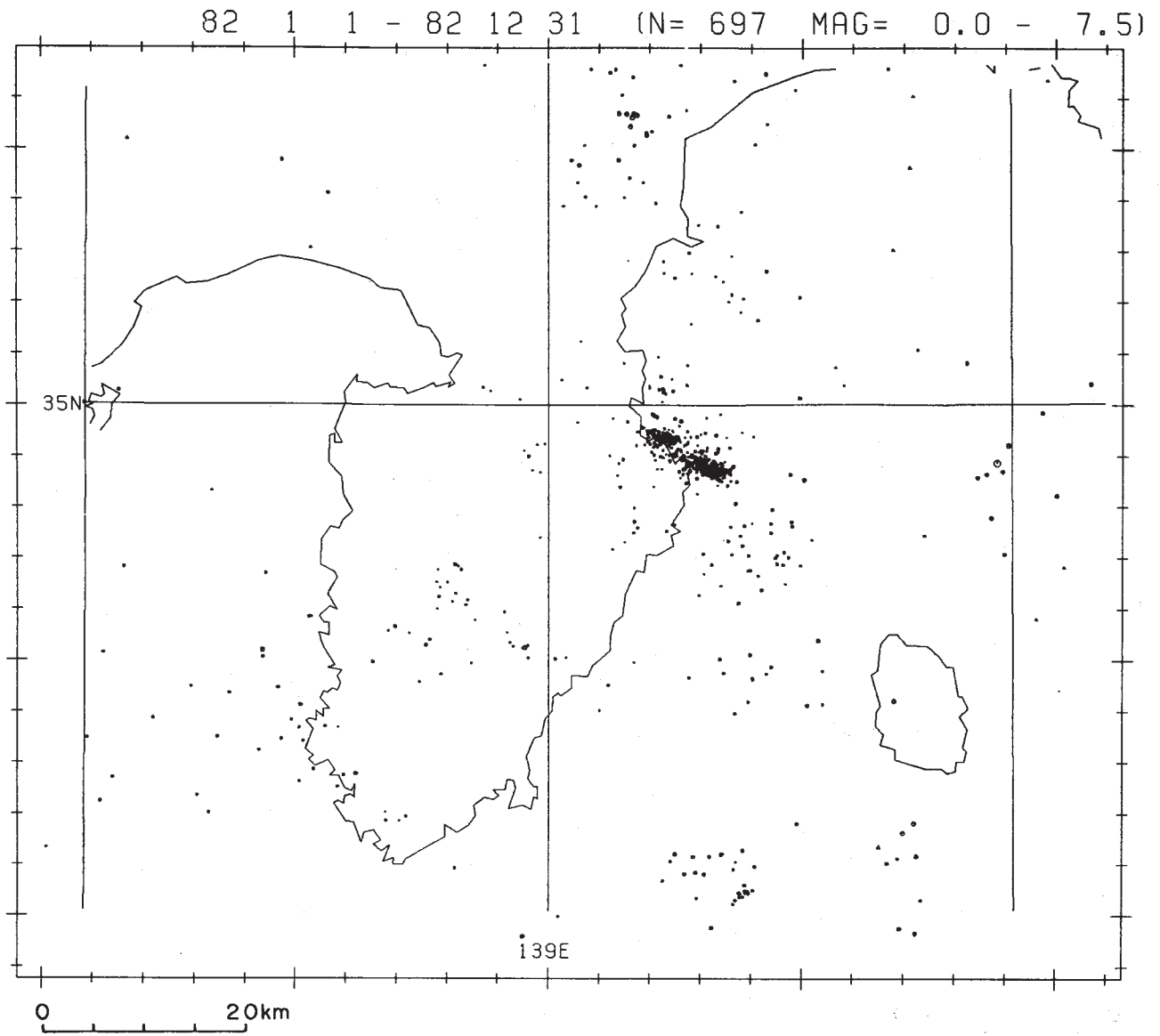
第 6 図 1980 年の震央分布図

Fig. 6 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1980.



第7図 1981年の震央分布図

Fig. 7 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1981.



第 8 図 1982 年の震央分布図

Fig. 8 Epicentral distribution of microearthquakes in the Izu Peninsula region in 1982.